

10日間の
特別祈禱

【10日目】聖霊の内にとどまる



【テーマ聖句】

「わたしは父にお願いしよう。父は別の弁護者を遣わして、永遠にあなたがたと一緒にいるようにしてください。…わたしは、あなたがたをみなしごにはしておかない。あなたがたのところに戻って来る。…イエスはこう答えて言われた。「わたしを愛する人は、わたしの言葉を守る。わたしの父はその人を愛され、父とわたしとはその人のところに行き、一緒に住む。」(ヨハネ 14:16、18、23 新共同訳)

2020年1月17日(金)

【証】

「朝、目がさめると、あなたは自分の無力と、神の力の必要を感じますか。また自分の願いをへりくだって真心から天の神に訴えますか。もしそうなら天使たちはあなたの祈りに注目します。その祈りが偽りのくちびるから出たものでなければ、気がつかずに悪いことをしようとしたり、他人を悪に導くような感化をおよぼす危険があると、守りの天使がそばに立ってあなたを正しい道にみちびき、語るべきことばを選び、とるべき行動を教えてください。」(エレン・G・ホワイト 『希望への光』クリスチャン生活編 382頁、『青年への使命』 81頁)

ある安息日のパトトラックの後、わたしは集会室の台所でお皿洗いをしていました。となりではロシアから来た若い交換留学生がお皿を乾かしていましたが、わたしは彼女がクリスチャンではないことを知っていました。そこで、一緒に台所にいるこの時間を有意義に用いるために、静かに聖霊の導きを祈り求めました。わたしは彼女に尋ねました。「もしよかったら、質問してもいい？」彼女は「もちろんです、何でもしょう？」と答えました。「なぜ、ロシアでは多くの人がクリスチャンではないのでしょうか？」とわたしが聞くと、彼女はわたしを見つめながら「わたしがどうしてクリスチャンではないのかと聞いてもいいですよ！」とニッコリ微笑みしました。わたしは指で「OK」のサインをつくると、「あなたはなぜ、クリスチャンではないの？」と気軽に聞くことができたのです。「率直に言えば、わたしは神様が存在する証拠を持っていないからです」と彼女は理由を述べました。今度は彼女がわたしに聞きました。「あなたはどうしてクリスチャンなのですか？」「もちろんたくさん証拠をもっているからよ！」わたしが答えると、彼女は笑い出してしまいました。「OK！ ではあなたの持っている証拠について聞かせてください！」こうしてわたしは、神様がしてくださった多くの証を彼女に語るすることができたのです。

「もし興味があるなら、ちょっと実験してみない？」とわたしは提案しました。「あなたがこの実験をしたら、神様がいらっしゃる証拠をきっと発見できるはずよ。これから三〇日間、時間を作って聖書の「ヨハネによる福音書」を読んでみて欲しいの。三〇日以内に読み終えたら、もう一度繰り返してね。それから一人きりで、短くていいから神様にお祈りしてみるの。あなただけが知っていることを神様に打ち明けて、神様に秘密の願いをささげ、その結果がどうなるか試して欲しいのよ」彼女は再び「OK！」と言い、「簡単にできそうですね。それにおもしろそうな実験だわ」と言ったのです。

彼女は交換留学生として、その国の文化をできるだけ体験したいと思っていたので、いつもホストファミリーと共に行動していました。だから毎週、ホストファミリーと一緒に教会に来ていたのです。

実験が始まってから二週間後、わたしは教会で彼女を見つけ、急いで駆け寄って行って聞きました。「実験はうまくいってる？」彼女はまじめに、でも嬉しそうな顔で「何か起きていようかどうかは正直わかりません。まだ二週間ですから。でも、神様などいないと否定する気持ちはもう無くなってしまいました・・・」と言ったのです。「良かったね！」とわたしは応答しました。「そのまま続けてね。先入観を持たずに続けていけば、きっと神様がいらっしゃる証拠を見つけられるはずよ」彼女は微笑むと、感謝しながら帰っていきました。

交換留学を終えて、彼女は三〇日間が満ちる前にロシアに帰国してしまいましたが、きっと彼女は神様と親密な関係になれたに違いないとわたしは確信しているのです！

わたしたちはどのようにして父、子、聖霊の臨在の内にとどまるのでしょうか？

1. わたしたちは開かれた心と頭を持って、聖書研究のために真摯に時間を用います。イエス様はみ言葉そのものです。(ヨハネ 1:14、14:6~9)
イエス様を見つめるときに、わたしたちは神様を見ています。聖霊が神様のみ言葉に靈感を与えたので、(2 ペテロ 1:21) わたしたちが聖書を読み、その教えと約束を信じる時に、わたしたちはイエス様のみ姿に変えられていくのです。(2 コリント 3:18)
2. 次に、わたしたちが心を開いて友だちに話すように神様に祈る時、聖霊が近づいてくださり、わたしたちの心を和らげてくださいます。そして聖霊は、わたしたちを様々な問題に備えさせてくださるのです。わたしたちが祈るときに、サタンは敗北し、わたしたちは神様の力によってサタンの誘惑に打ち勝つことができます。
3. 最後に、わたしたちが聖書に従い、それを他の人々にも分かち合う時、わたしたちは神様の心により近く引き寄せられ、わたしたちの心は平安に満たされるのです。(マタイ 11:28~30)

【祈りについての聖句】

2 ペテロ 1:21

聖霊が聖書に靈感を与えました。わたしたちが聖書を読んで受け入れる時、わたしたちは聖霊とイエス・キリストと父なる神の臨在の内に留まるのです。(ヨハネ 14:23)

ルカ 11:11~13

神様の臨在を祈り求める時、わたしたちの内に、そして周囲に聖霊の力が増し加えられます。

使徒言行録 2:1~4

神様がわたしたちに教えてくださったこと、祝福してくださったことを人々に分かち合うように聖霊は望んでおられます。聖霊は、どんな場所においてもすべての人が救われることを望んでおられるのです。

1 テモテ 2:1~4

わたしたちが祈る時、聖霊はわたしたちの周囲の世界を祝福し、そして人々を救いに導いてくださいます。

使徒言行録 5:31、32

神様がわたしたちに求められている働きに従おうとする時、わたしたちは聖霊の臨在の内におり、生活における祝福は増し加わるのです。

ローマ 8:26

聖霊はわたしたちが祈りの人になるように助けたいと望んでおられます。神様は必ず祝福してくださいます。(2 コリント 7:14)

【祈りの提案】

- 天のお父様、わたしが喜んであなたと時間を過ごすために、あなたのみ言葉に飢え渇くようにしてください。わたしが聖書を読む時に、わたしの人生を祝福くださる神様のご品性とみ旨を理解できるように助けてください。
- イエス様、どうぞわたしの生活の中に聖霊を送ってください、わたしを祈りの人に創り変えてください。大勢の人々が救われ、サタンの暗黒の鎖から解放されるように、わたしをあなたの働き人としてください。
- どうか、わたしの意思と心があなたの御心とひとつになりますように。あなたの戒めとあなたのみ言葉に完全に服従して歩ませてください。
- 「主よ、しもべを完全にあなたのものでお受け入れください。わたしのすべての計画をあなたのみ前に置きます。どうか、しもべを今日もあなたの働きのために用いてください。どうか、わたしとともにいて、すべてのことをあなたにあってなさせてください。」（エレン・G・ホワイト『キリストへの道』2016年改訂第3版 頁98、99）
- 主よ、世界中の教会指導者のために祈ります。どうぞ、彼らが重要な決断をし、あなたの民を導く時に豊かに知恵を与えてください。
- わたしたちは自分の子どもたちのためにお祈りします。どうぞ、彼らが障害や圧力に合う時に、あなたのために勇敢に立ち上がることができるように力を与えてください。彼らが賢明な選択をして、真理に立つことができるように助けてください。（イザヤ 44:3、4）
- 無秩序、悲しみ、混乱で満たされているご家族の救いのためにお祈りします。
- 主よ、初代教会の力強いリバイバルが、最終時代のあなたの教会を再び覆うように助けてください。天が落ちかかろうとも、わたしたちが真理に立てるように助けてください。
- わたしたちは個人の祈りのリストに記された7名あるいはそれ以上の方（可能な場合は名前をあげて）を覚えて祈りたいと思います。どうぞ彼らの生活に力強く働きかけてくださいますように。Iヨハネ 5:16 がみ言葉通り実現しますように。
- 各教会の祈りの課題を追加してください：

【讃美歌の提案】

『うつり行く時の間も』（『希望の讃美歌』378番）、『ひとたびは死にし身も』（『希望の讃美歌』258番）、『より近くわが主の』（『希望の讃美歌』332番）など、『希望の讃美歌』中の『聖霊なる神』、『試練』、『神の愛』、『信頼』の項目から、各教会でふさわしい曲を選曲してください。